各 位

会 社 名 株式会社日本エスコン 代表者名 代表取締役社長 伊 藤 貴 俊 (東証プライム市場・コード 8892) 問合せ先 専務取締役 経営企画本部長 中西 稔 電 話 03-6230-9415

第5次中期経営計画における業績目標の上方修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の定時取締役会において、2024年3月26日に公表しました「第5次中期経営計画」(2025年3月期から2027年3月期の3カ年が対象)の業績目標に関する上方修正及び投資計画に関する修正計画を、下記の通り決議しましたのでお知らせいたします。なお、本中期経営計画における基本方針や経営戦略の骨子についての変更はありません。

記

1. 第5次中期経営計画の修正(連結業績目標)

(1)業績計画

(単位:億円)

	2025年3月期		2026年3月期			2027年3月期		
	実績	計画	修正計画	当初計画	増減額	修正計画	当初計画	増減額
売上高	1, 136	1, 180	1, 330	1, 330	-	1, 500	1,570	△70
営業利益	213	180	230	200	30	250	220	30

(2) 投資計画

(単位:億円)

	2025年3月期		2026年3月期		2027年3月期		9. 五年田利
	実績	計画	修正計画	当初計画	修正計画	当初計画	3 力年累計
グロス投資額 計	720	610	660	770	1, 120	1, 120	2, 500
分譲マンション開発	161	200	200	200	250	250	611
収益物件開発	427	200	200	300	500	500	1, 127
稼動中収益物件取得	78	150	200	200	300	300	578
海外投資	54	50	60	60	60	60	174
その他	0	10	0	10	10	10	10
回収額	220	284	325	308	400	417	945
内、収益物件	84	121	144	142	277	242	505
ネット投資額	500	326	335	462	720	703	1, 555

2. 上方修正の理由

2025年3月期の業績結果は、住宅分譲事業における分譲マンションの販売、及び不動産開発事業の物件売却が順調に進捗し、営業利益は当初計画より上回る着地となりました。2026年3月期及び2027年3月期についても、引き続き安定的な成長が見込めることに加え、投資計画の進捗による不動産開発事業の物件売却見込みの積み上がり等により、「第5次中期経営計画」における2026年3月期及び2027年3月期の連結営業利益を上記の通り上方修正いたします。

また、2025年3月期の投資実績が計画値を上回る実績となったことを踏まえ、2026年3月期及び2027年3月期の計画値を修正しておりますが、3カ年累計のグロス投資額計画値に変更はありません。

※上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上